

# 活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和4年4月27日			
表 題	市政報告書 こうめいレポート（4月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7000枚 印刷			
目的、内容、結果等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・令和4年3月第1回定例会での一般質問 ・SDGsの啓発活動について ・学校教育について			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	13486円	内訳：レポート7,000枚	
	配布費	37950円	内訳：配布6,900枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	51436円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社      配布：クラシード南大阪			



令和4年第1回定例会が3月に開催されました。令和4年度の当初予算をはじめ、補正予算、条例制定等の重大な案件を慎重に審議いたしました。

一般質問では、山本まもるが個人質問をさせていただき、また、公明党阪南市議団(山本守福田雅之・二神勝)で内容を検討、福田まさゆきが代表質問を行いました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

## SDGs の啓発活動・シティプロモーションの推進

福田まさゆき

**問** 人口減少に直面する阪南市においても、地方創生や地域の活性化をすすめる対策である、シティプロモーションは重要であります。どのようにして地域のイメージを向上させるのかを、各自治体が頭をひねり、様々な取り組みがすすめられています。今後、プレゼン力をさらに高め、体験コンテンツの整備、また、おもてなしなどソフト面をブラッシュアップしていかなければなりません。そこで SDGs の啓発活動やシティプロモーションの推進についてお聞きします。

**答** SDGs の啓発活動につきましては、広報はんなんや阪南 TV、特にフォロワー数が順調に増加しているインスタグラムを効果的に活用し、普及啓発を推進しております。また、職員向けのセミナーの開催、はんなん産業フェアなど各種イベント等でもPRを行うとともに、大阪府やくら寿司と連携し、市立小学校への SDGs 出前講座も実施しています。一方、シティプロモーションの推進におきましては、本年4月から株式会社伊藤園とのプロジェクトや、上田安子服飾専門学校などと連携し、若い世代の皆さんにも本市の魅力を発信できるよう取り組む予定です。さらに、モンベルのフレンドエリアとして登録されている本市の海・山・里の豊かな自然の魅力発信を行い、交流人口の創出につなげるため、「里山里海プロジェクト」として、自然が体験できるモニターツアーなどを実施する予定です。

**問** 公明党は地方創生テレワークへの支援を要望、テレワークを進めることは地方の人の新しい流れをつくり、地方創生に貢献するなど国会質問でも繰り返し推進してきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からもすごい勢いでリモートワークが広がっています。住みたい場所や働きたい場所を自分たちで選ぶ動きが加速化し、会社というコミュニティの価値も見直されていくのだろうと言われています。そこで、リビング・シフトに対応した、シティプロモーションについてお聞きします。



**答** 新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワーク等で浸透しつつある新しい価値観、リビング・シフトに対応した関係人口の創出・拡大や移住定住の促進を図るため、ポストコロナ社会の潮流を踏まえた情報発信の基盤整備として、PR動画やパンフレット、移住定住ポータルサイトなどの作成を進めています。令和4年度においては、作成した動画やパンフレット等を活用し、都市圏から地方への移住、二地域居住希望者などを対象とした魅力的な情報発信活動を行ってまいりたいと考えております。

## 一般質問

山本 守

## 学校教育について

**問** SDGsと関わっているESDについて「人間の尊重」「多様性の尊重」そのような教育を受けた児童が世界に目を向け、留学する生徒が増えて、学力が向上する事が大切であると思えます。

ESD (Education for Sustainable Development) エディケーション・フォー・サステイナブル・ディベロップメント「持続可能な開発のための教育」の実践を通して、指導力が向上している教師が増えてくるのは本市の子供たちにとって大切な事です。ESD について教職員はどう捉えているのか。

**答** 本市では、各学校の状況や地域の特性に応じて、持続可能な社会の構築の観点を踏まえ、海洋教育や防災教育、国際理解教育などに取り組んでおります。

これらのESDの中で「人間の尊重」「多様性の尊重」などの価値観を育むため、教科学習だけではなく、特別活動や総合的な学習の時間などで交流活動を行っています。

外国の方を講師として招き、語学や文化、生活等を学ぶ多文化共生教育に取り組んでいます。「SDGs未来都市」をめざし、SDGsの17のゴールの達成に向けて、積極的に取り組みを進めているところです。

【豊かな自然の中、里山や川で子どもたちが遊ぶ未来。男性も女性も一緒にいきいきと働く未来。外国人も安心して暮らせて、地域の人々と交流しながら文化を一緒に学ぶ未来。私たちがそれぞれ思い描く未来に向けて、何ができるでしょうか。未来を目指し、一人ひとりが考え、年齢に関係なく、お互いに学びあい、行動する。そんな一つひとつの行動をくり返すことが、今、地球上にあるいろいろな問題の解決や未来をつくることにつながっていきます】

## 皆さんのお声をカタチに

自然田地区の振興住宅地から車が出るときに見づらいと相談を頂き担当課にお願いをしていた。少し時間がかかりましたが。設置する事ができました。



尾崎地区の角地。子どもたちがよく遊んでいる住宅地にカーブミラーが必要と相談を頂き設置が実りました。

— KOMEITO —  
**公明党**

皆さまの声をお気軽  
にお聞かせください。

公明党阪南市議員団



二神 勝  
ふたがみ かつ



福田 雅之  
ふくだ まさゆき



山本 守  
やまもと まもる

【発行】

阪南市議会議員

**山本 守**  
やまもと まもる

阪南市自然田 658-13

電話/FAX (072) 473-3818

# 活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和4年8月12日			
表 題	市政報告書 ピカイチレポート（夏号）			
相 手 方	市民			
配布部数等	6,800枚 印刷			
目的、内容、結果等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・令和4年6月第2回定例会での一般質問 ・地方創生臨時交付金の活用について ・マイナポイントの取得支援について			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	13486円	内訳：レポート7000枚	
	配布費	37400円	内訳：配布6800枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
合 計	50886円	使途項目（広報費）		
備 考	印刷：ラクスル株式会社      配布：クラシード南大阪			

## ピカイチレポート

令和4年(2022年)

夏号

公明党

阪南市議会議員

山本まもる

自宅  
TEL

阪南市自然田658-13  
090-8206-9562



暑中お見舞い申し上げます。暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。6月議会(6/8~6/23)では、地方創生臨時交付金の活用について、阪南市総合計画についての質問をさせていただきました。

## 6月定例会での一般質問(要旨)

### 地方創生臨時交付金の活用について

(質問) 長引くコロナ禍に加えて、原油価格や物価高騰の影響により、生活者や事業者は、様々な分野で大きな負担を強いられています。阪南市においても拡充された「地方創生臨時交付金」を活用し、速やかに対策をすすめて頂きたい。企業や家庭に対しての負担軽減となるよう水道基本料金の減免をお願いしたい。

(答弁) 水道基本料金の減免につきましては、令和2年8月9月10月検針分の3か月間を対象としては、基本料金の全額、家庭に対しては、基本料金の半額を免除したところです。今般、前回と同様に、企業につきましては全額、家庭に対して半額を3か月免除することを検討しています。実施の時期については、システムの改修が必要となることから、大阪広域水道企業団と調整してまいります。

(質問) 長引くコロナ禍の影響で消費が落ち込み、雇用の維持と事業の継続に困っている小規模事業者や個人事業主に事業復活のための支援をお願いしたい。

(答弁) 商工業者支援につきましては、経済循環が期待できる市民の購買活動を促進すること

が効果的であると考えています。昨年度に引き続き、「阪南市プレミアム商品券発行事業」、また、新たな取り組みとして、電子決済を用いて買い物等をされた方を対象に、ポイント付与を行う「電子決済ポイント還元事業」の実施を予定しています。

市内での消費喚起に加え、市内事業者の電子化を推進するとともに、小規模事業者等の支援につとめ、地域経済の再生・活性化を図ってまいります。

### マイナポイントの取得支援について

(質問) マイナポイント第2弾として、マイナンバーカードの健康保険証利用や公金受取口座の登録に対して付与する「マイナポイント事業」第2弾の一環として買い物などに使えるポイントとして、各7500円分を付与するものです。マイナポイント事業を巡って公明党は、デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの普及を促進し、消費を喚起する施策として、先の衆議院選重点政策に掲げ、政府への提言や国会質問などで強力に推進してまいりました。そこで本市でのマイナポイントの取得支援について伺います。

(答弁) 市役所のマイナポイント窓口で支援を行っています。現在、支援員は2名ですが、今後のマイナポイントの第2弾を踏まえ、1名増員して、支援体制の強化を図ってまいります。

(質問) 一人でも多くの方がカードを取得できるように市役所のマイナポイント窓口だけでなく、市民の地元に来て住民センター等の会場で取得手続きや回覧板等で取得したい希望者を募る事はできないのか。

(答弁) 今後、SNSや回覧板などで周知を行うとともに、公民館などで行う市民説明やイベントなどの場の活用も含めて、効果的な出張支援を行うなど、取得の促進を図ってまいります。

## 安心安全なまちづくり



自然田地域の住宅地、車がよく通るようになり、道路に出るときに危険であると相談があり、担当課をお願いをしてカーブミラーの設置が実現しました。上荘小学校裏門の道路の破損が激しく雨

が降ると水たまりが出来き、子供たちが安心安全に通学出来るように舗装工事のお願いをしていました。少し時間がかかりましたが、道路舗装が完了しました。

## 【地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）の創設に伴う緊急要望を市長に提供】

地方自治体を実施する、生活に困窮する方々の生活支援や学校給食費等の負担軽減など子育て世代の支援、また、運輸・交通分野をはじめとする中小企業者等の支援といった取り組みをしっかりと後押しすることが、総合緊急対策に明記されています。長引くコロナ禍に加えて、原油価格や物価高騰の影響により、生活者や事業者は、様々な分野で大きな負担を強いられています。阪南市においても拡充された「地方創生臨時交付金」を活用し、速やかに対策をすすめて頂く事を緊急要望



# 活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和4年11月4日			
表 題	市政報告書 阪南市こうめいレポート（10月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,000枚 印刷			
目的、内容、結果等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公立学校の空調設備の整備について</li> <li>・ 災害時のペット同行避難について</li> <li>・ 通学路における見守り活動について</li> <li>・ 男子トイレのサンタリーボックスについて</li> </ul>			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷代	13,486円	内訳：レポート7,000枚	
	配布費	38,500円	内訳：配布7,000枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	円	内訳：		
合 計	51,986円	使途項目（広報費）		
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			



令和4年第3回定例会が9月に開催されました。令和3年度の歳入歳出決算をはじめ、令和4年度の補正予算、条例制定等の重大な案件を慎重に審議いたしました。

一般質問では公明党阪南市議団(山本守・二神勝・福田雅之)で内容を検討し、二神議員が代表質問を行いました。また、山本まもるは、個人質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

## 公立学校の空調設備の整備について 代表質問 (二神議員)

**問** 阪南市では、学校の「特別教室」や「体育館」の空調設備が未整備となっております。

阪南市の『宝』である子どもたちのためにも、また、体育館にあたっては災害時の避難所として位置づけられておりますので、国の補助制度や新型コロナウイルス対応の地方創生臨時交付金等を活用して、空調設備の整備に取り組むべきだと考えますが、阪南市のお考えをお聞かせ願います。

**答** 令和4年7月20日付けで文部科学省から各種交付金等の活用につきまして周知されております。教育委員会といたしましては、空調設備が未整備となっている、特別教室や体育館につきまして、今後、国の補助制度の活用等も含めた整備手法や維持管理費等を含むコスト面、また、大阪府内における整備状況や、現在、取組を進めております「学校のあり方検討」の内容等も参考にするなど、調査・研究を進めてまいります。



## 災害時のペット同行避難について

**問** 公明党は、災害時のペットの同行避難を巡って、国会質問などを通じて避難所を運営する自治体の備えの重要性を主張してまいりました。東日本大震災や熊本地震などでの経験を踏まえ、国と地方で連携し、対策を推進しております。そこで、阪南市におけるペットの同行避難の状況についてお聞きします。

**答** 近年、ペットを家族の一員と考えられる方が増えてきていることから、その対応については様々なご意見や捉え方があります。過去における他市の災害事例では、一旦避難された飼い主が、置いてきたペットが心配になり自宅に戻ったことで、二次災害に巻き込まれたケースがあります。また、避難所で、ペットを受け入れてもらえないことから避難行動を諦められたり、やむを得ず外に放したことで、野性化や繁殖した事例なども報告されており全国的な課題となってきました。一方で、避難所には、乳幼児や動物アレルギーを持たれた方、また排泄処理や吠え声等で眠れず体調を崩される方などもおられ、様々な課題があることも事実です。ペットの同行避難を受け入れるには、避難所となる体育館以外の場所として、グラウンドの使用や状況によっては校舎内の一部を開放することも視野にいれて検討する必要があります。また、実際に避難されてこられる市民の皆さんのペットに対するお考えや意見も整理する必要があるものと考えます。今後も施設管理者である関係部署と十分に調整をはかりながら、ペットの同行避難の手法について、先進事例も含め慎重に調査研究を進めてまいります。



## 通学路における見守り活動について 個人質問（山本議員）

**問** 自然橋付近の東鳥取小学校通学路の状況は、路側帯の着色グリーンベルトがひかれていない状況にありますが、早急にグリーンベルトの設置を求める。

**答** 当該箇所については、通学路交通安全プログラムの取組の中で、東鳥取小学校の通学路として、当初は水路の暗渠による路側帯の拡幅を対策内容として、進めてきたところです。その後、令和3年度のプログラムでは、早急に安全対策を講じるための手法として、対策内容に路側帯の着色グリーンベルトを加えたところです。当該箇所の整備につきましては、今後、プログラムに位置づけしている取組として、実施に向けて継続的に協議していくこととしております。

## 男子トイレのサニタリーボックスについて

**問** 男性トイレのほとんどの所には、サニタリーボックスが設置されていない阪南市有施設の男子用個室トイレへのサニタリーボックス設置を求める。

**答** 男子用個室トイレへのサニタリーボックス設置については、トイレにサニタリーボックスがあれば使用済みのパッド等を持ち帰らず廃棄できることから、安心して外出ができるなど、その必要性を認識しているところです。施設の状況により、設置スペースの有無や、管理上の課題等もあると考えられることから、市役所本庁舎の男子用個室トイレについて、設置可能などから、順次設置していく方向で取り組んでまいります。

### 要望が実現



自然橋付近のグリーンベルトが新たに設置していただきました。



本庁舎、コミュニティセンターまもる館、保健センターの男子用個室トイレにサニタリーボックス設置ができました。



尾崎団地前交差点横断歩道が綺麗に塗り替えられました。

自然橋交差点の道路標示がわかりやすく塗り替えられました。

— KOMEITO —  
**公明党**

皆さまの声をお気軽  
にお聞かせください。

公明党阪南市会議員団



二神 勝  
ふたがみ かつ



福田 雅之  
ふくだ まさゆき



山本 守  
やまもと まもる

【発行】

阪南市議会議員

**山本 守**  
やまもと まもる

阪南市自然田 658-13

電話/FAX (072) 473-3818